



じょいふる

2024.4.1
Vol.68 春号

〒718-0012
岡山県新見市唐松1749番地の2
TEL 0867-76-1000

能登半島被災地支援へ2名の 介護福祉士が被災地で活動を行ってきました!

サンダーバード本部より依頼を受け、二次避難所になっている小規模ホームへ1月29日から2月2日まで被災地支援へ特別養護老人ホーム唐松荘の2名の介護福祉士が被災地で活動を行ってきました。

災害福祉広域支援ネットワーク「サンダーバード」のご紹介

サンダーバードは、いつでもどこでも災害が起きても、迅速かつ適切な要援護者支援を行うため、「災害福祉広域支援システム」を構築しています。人の生活を支える福祉の仕事は、災害時においても、中断することはできません。自らが被災者となっても、介護者は可能な限り早く支援に復帰することが求められます。所属する施設のご利用者はもちろん、それまで自宅で生活していた高齢者や障害者も避難所等でその支援を待つことになります。このような状況で、良質の福祉サービスを提供するには、被災地以外の福祉関係者ボランティアといった外部の支援が不可欠です。サンダーバードは、このシステムを全国の福祉事業者の安心につなげるシステムです。



認定特定非営利活動法人
災害福祉広域支援ネットワーク
サンダーバード 岡山支部



出発式の様子 1/26



令和6年 能登半島地震
被災地支援 出発式



活動中の様子 1/29～2/2



主任介護福祉士 原 康介

今回、NPO法人サンダーバード岡山支部として、石川県能登半島地震支援活動へ行きました。初めての場所での初めての方への支援でうまく関りが持てるのかと不安がありましたが、唐松荘での業務とこれまでの経験を活かし、ご利用者の一言一言から感じられた不安や寂しい気持ちを汲み取り、「少しでも避難場所での生活の中で元気を出してもらいたい」その気持ちで支援を行いました。力不足な面はあったかとは思いますが、私にとってもとても貴重な経験でした。

介護福祉士 中嶋茂貴

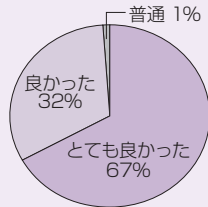
サンダーバードからの支援要請を受け、石川県羽咋市にある介護施設の支援に原主任と2人で行って来ました。施設内では感染症が流行っており、防護服を着て消毒作業を行うこともありました。一日も早く普通の生活に戻りたいだけでなく頑張ってきました。時間に余裕があるときには、新見の話をしたり、肩たたきをしたりしてコミュニケーションを取りながら5日間の活動を終え、無事、新見に戻ってきました。

アンケート 集計結果!

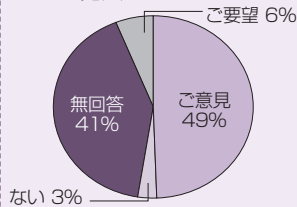
(じょいふる秋号Vol.67)

ご協力ありがとうございました

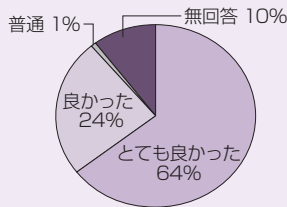
1 情報紙を読まれてどう思いましたか?



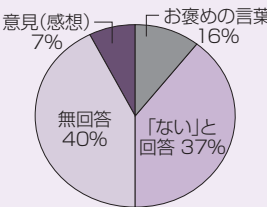
2 情報紙についてご意見、ご要望がございましたらご記入ください。



3 当施設のスタッフ(職員)の対応はいかがですか?



4 何か不快に思われることはございませんか?



5 その他、当施設および情報紙についてご意見、ご要望がございましたら、ご記入ください。

(たくさんのお励ましのお言葉をいただき、職員一同大変喜んでおります。ありがとうございました。)

ご意見

●年間を通じていろいろ多彩な催しをされていて素晴らしい施設だと思います。ご利用者の皆さまも大変幸せだなと思います。大変だとは思いますが、皆様元気でがんばって下さい。

予告

4/20(土)
11時30分～

ご家族の方のお越し
いただく予定です。

唐松荘 さくら祭り

年末行事

紅白歌合戦2023

12/9 土

今年の紅白歌合戦は、昨年優勝の白組からスタート。ステージ衣装を着た職員が歌手になりきり、熱唱しました。会場からは、口ずさみながらたくさんの拍手と手拍子で応援していただき、今年は紅組の優勝で幕を閉じました。



水戸黄門漫遊記

チャリティーバザー

12/16 土

たくさんの格安の品物に目移りしながら、「これええなあ!」と楽しく買い物ことができました。



ユニット忘年会

新型コロナウイルス感染症が5類になり今まで通りの忘年会が各ユニットで行われました。「カンパイ!」の掛け声の後、鍋を囲みながら今年一年を労いました。



クリスマス会

12/25 月

カーネーションホールに飾られたクリスマスツリーを眺めながら、クリスマスケーキと淹れたてのコーヒーをいただきました。今年は、岡山からゴスペルグループが来荘され、素敵な歌を披露していただきました。演奏が終わると施設内託児所からちびっこサンタが登場し、ご利用者一人おひとりにプレゼントを配ってくれました。かわいいサンタさんに「かわいいなあ。おいで」とご利用者もニコニコと嬉しそうにされ、温かい時間となりました。



お餅つき

12/27 水

毎年恒例の杵と臼でのおもちつき。つきたてのお餅を皆さん慣れた手つきで丸めてくださり、13升のお餅があったという間にできあがりしました。冬の一大イベントで季節を感じていただき、お雑煮のおいしさも倍増しそうです!



年始行事

お屠蘇

1/1 月

新年の挨拶に池田施設長よりご利用者一人おひとりにお屠蘇をいただきました。



あけましておめでとうございます

とんど

1/12 金

今年一年の無病息災を札場神官さんに祈念していただき、お飾りの火で焼いたお餅をみんなで頂きました。



節分

2/2 金

「鬼は外! 福は内!」たくさんの福がきますようにと願いをこめてみんなで豆をまき、鬼を退治し、たくさんの福が来るようにいわしも恵方巻もいただきました。



ひな祭り

3/4 月

カーネーションホールに飾られたひな壇を前に、着物をきた職員がお抹茶と和菓子でおもてなし。テーブルに飾られた桃の花のかわいらしさに春の訪れを感じた一日となりました。



カラオケ大会

1/17 水

この日に向けて練習されたご利用者と職員が自慢の歌声をステージで披露されました。懐かしの曲を口ずさみながらタンバリンや鈴で応援され、楽しいひと時となりました。

カラオケ大会



※11人が出場しました

赤ちょうちんOPEN!

じっくり煮て味のしみ込んだ大根、はんぺん、鳥つみれに熱燗(ノンアルコール日本酒)で一杯屋の赤ちょうちんをOPENしました。みなさんお酒がすすみ、頬が赤くなっておられました。いつもとは違う雰囲気の中とっくりを注ぎかわしながら話すすみ、みなさんとてもいい笑顔になっておられました。



まあーのみんなせえ〜

デイサービスセンター

デイサービスでは、心肺と口腔機能向上や維持・心と体の活性化のため、音楽レクリエーションを行っています。職員が「リンゴの唄」「お富さん」等昭和の歌をピアノの伴奏で歌っていただいています。最初は「恥ずかしいわー」「聞くのはええけど、歌うのはなあ」と言われる方や普段物静かな男性の方もおられる中、少しずつ歌の和が広がり、演奏に合わせて力強い歌声やいきいきした表情で昔を懐かしみながら歌われています。昔好きだった歌や思い入れのある歌を歌うとその当手を思い出され、みなさんととても良い表情をされています。ご利用者の方のリクエストに応えられるようピアノ演奏を頑張ってお練習しています♪



グループホーム心

～退院して食事が2割しか食べられなかったAさん、こんなに元気になりました！～

嚥下状態が悪くペースト食になり食事摂取量も少ない状態で退院されたAさん。以前のようにおいしく食事を食べていただきたい思いから、職員と一緒に料理をしたり、お寿司やおはぎなどのソフト食を提供したりと多職種で連携し、食事への意欲につながる摂取量アップへと取り組みを行いました。こうした取り組みから、退院後のペースト食から、ミンチ食へそしてキザミ食へと食事形態のアップも図れ、食事摂取量も増えてきました。このように食事をおいしく食べることで、以前と同じように活気が戻り、明るい日常を過ごされています。



エキスパート委員会

現在エキスパート委員会では、より介助者の負担が少なく安全な介護を目指して床走行リフトやICT機器の導入を進めています。(床走行リフトは持ち上げない介護の一つとして、昨年度より導入しています。ご利用者を専用のスリングを使い、機器の力でゆっくりと持ち上げることでご利用者への身体的な負担はもちろん、職員側の腰痛リスクも軽減することができます)

また、眠りスキャンはインターネットとベッドマット下に設置したセンサーをつなぐことで、眠っているご利用者の心拍数や呼吸数、身体の動きなどをパソコン上でモニタリングすることができるICT機器です。(多くのご利用者の状況の一つのパソコンで確認することができ、 unnecessary 訪室を減らすことができ、特に夜間帯の職員負担を減らし、眠っているご利用者を起こすことがなくなります。) 近日中の導入にはなりません、より一層安全な介護ができることを期待を寄せています。



福の木

生涯学習発表展示会へ出展!

豊永地区の生涯学習発表展示会に出展しました。個人出展をされたご利用者とともに会場へ足を運び、様々な作品を鑑賞し「いいのを作っておられるなあ」と感心されながら、展示会を楽しみました。会場では、お知り合いの方から声をかけてくださり、楽しく談笑されておられました。「来年は何を作ろうか」「元気でおらにゃあいけんあ」と来年の作品作りに意欲的になられていました。



令和5年度 市民講座 (全3回) を終了しました。

ご参加ありがとうございました。



※令和6年度の開催は、裏面のカーネーションホール行事予定をご覧ください。

知っ得コーナー

新玉ねぎの魅力!

新玉ねぎは、生で食べると血液サラサラ効果の期待される「硫化アリル」という成分が含まれています。この硫化アリルは熱に弱く、水にさらしても流れてしまうので、生で食べることをお勧めします。



栄養士 田中係長



(おすすめの食べ方)

新玉ねぎのシャキシャキ感と硫化アリルがより発生しやすいみじん切りにし、ポン酢や酸味のあるドレッシングと合わせて、サラダや肉料理にも合う簡単万能ソースを多めに作って作り置きしておけば、いろいろな料理に使えて便利です。

今回の「あいあいクッキングVol. 66」では、こちらの万能ソースを使ったメニューをご紹介しますので、是非ご覧ください!

令和5年 グッドジョブ賞受賞者

★ 行動理念「ご利用者に喜ぶことを一生懸命に」(平成27年1月1日)が制定され、その理念を具現化した職員に投票し、お互いに評価しました。年間を通して一番投票が多かったもみじ通り1・2丁目の主任介護福祉士安藤健吾、介護福祉士横山明里、介護福祉士藤原芳美、介護員松宮洋美の4名が第9回グッドジョブ賞を受賞しました。

★ 主任介護福祉士 安藤健吾



介護福祉士 横山明里



介護員 松宮洋美



介護福祉士 藤原芳美



ご利用者 中村 春江 様 (96歳)

ご家族 城井田 郁江 様

2月生まれのお母は、先日96歳の誕生日を迎えました。コロナで面会できない日が続いてもこまめに様子を知らせて下さるので安心することができました。工夫を凝らした様々な催し物で、外出が難しくなった母も季節を感じ楽しんでいることと嬉しく思っています。こうして、日々穏やかに過ごすことができているのも唐松荘の皆さまのおかげと家族一同感謝しております。

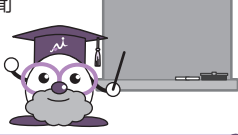
シリーズ 認知症

本年1月1日 認知症基本法が施行されました

認知症の人が安心して暮らせるための国や自治体の取り組みを定めた「認知症基本法」が令和6年1月1日に施行されました。厚生労働省によりますと、国内の認知症の人は年々増えていて、団塊の世代がすべて75歳以上となる来年・2025年にはおよそ700万人、高齢者のおよそ5人に1人が認知症になると予測されています。

1日施行された「認知症基本法」は、認知症の人が尊厳と希望を持って暮らせるよう取り組みを進めることを目指しています。具体的には、認知症の人が安心して暮らせるように、国民に認知症についての理解を促す啓発を行うことや、認知症の人が、社会参加できる機会の確保、それに医療や福祉サービスの提供体制の整備などを進めることにしています。

若年性アルツハイマー病 当事者 丹野智文(たんのともふみ)氏の言葉を紹介します。「失敗を咎められたり、叱られたりするから不安が膨らむのです、そして何もできなくなるのです」認知症だからわからないだろうと偏見を持たず、本人の意志を聞いて、できるように工夫をしながら、できることをしてもらいましょう。認知症基本法について詳しくは、厚生労働省のHPをご覧ください。
<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001119099.pdf>



あい愛 あい愛 クッキング Vol.66 春メニュー

万能ソースで食べる 新玉ねぎのチヂミ

- 材料 (チヂミ 1枚分)**
- 新玉ねぎ.....1個(200g)
 - ピザ用チーズ.....30g
 - 青じそ.....2枚
- (生地)**
- 小麦粉.....50g
 - 片栗粉.....50g
 - 水.....1/2カップ
 - タマゴ.....1個
 - サラダ油.....大さじ1
 - ごま油.....小さじ1
- (玉ねぎ万能ソース)**
- 新玉ねぎ.....お好みの量
 - ポン酢.....大さじ2

- 作り方**
- ① 新玉ねぎを1cmの角切り、ソース用の新玉ねぎはみじん切り、青じそを細切りにする。
 - ② ボウルに卵を溶き、水と合わせ、小麦粉、片栗粉を加え混ぜる。
 - ③ 1と2とピザ用チーズ、大葉を入れ全体が均一になるように混ぜる。
 - ④ フライパンにサラダ油を入れ中火で熱し、3を流し入れて、厚さを平らにならす。焼き色がついたら上下を返しフライ返しで時々押さえながら、カリッと両面を焼く。仕上げにごま油をフライパンの縁から流し入れ、全体に回す。
 - ⑤ ポン酢と新玉ねぎを合わせソースを作る。
 - ⑥ 食べやすい大きさに切り、器に盛りソースを添える。



ワンポイントアドバイス
 玉ねぎには腸活効果があり便秘解消に役立ちます。腸活をするなら今が旬の玉ねぎをたっぷり食べましょう。

行事予定

- 4月 17日(水) カラオケ大会
- 4月 20日(土) さくら祭り ご家族の方のみ
- 5月 初旬 灌仏会
- 5月 8日(水) 昭和歌謡コンサート
- 6月 19日(水) スポーツ大会
- 7月 8日(月) 七夕祭り
- 8月 10日(土) 夏祭り

カーネーションホール 地域交流 行事予定

令和6年度の市民講座は下記の3回コースを予定しております。

- 第1回目 7月20日(土)「早く気付いて予防する 高齢者の心と体の健康づくり」
- 第2回目 9月21日(土)「5人に1人が認知症になる時代がくる」
- 第3回目 11月16日(土)「糖分と塩分のおはなし」

受講を希望される方は下記までお申し込み下さい。
 唐松荘市民講座受付係 担当: 平岡 ☎0867-76-1000

ムシアター 18:30~ 予定

- 4月 釣りバカ日誌 4.....三國連太郎 西田敏行
- 5月 日本一の男の中の男.....植木 等 浅丘ルリ子
- 6月 越前竹人形.....若尾文子 中村玉緒
- 7月 大菩薩峠.....市川雷蔵 本郷功次郎
- 8月 時をかける少女.....原田知世 尾美としのり

ほほえみギャラリー

- 4月 ベストショット『輝き』
- 5月 美しい青春(ご利用者編)
- 6月 ベストショット『春爛漫』
- 7月 R5年6月実施 絵手紙コンテストの作品15点
- 8月 美しい青春(職員編)

じょいふる博士の オー!脳・チャレンジ!! 春号特別企画 スプリングチャ〜ンス♪

問題 東京オリンピックで金メダルを獲得した『東洋の魔女』と呼ばれたチームの種目は何でしょう?

応募方法: 官製はがきに、クイズの答え、住所、お名前、電話番号を書いて下記までお送りください。
 正解者の中から抽選で10名の方に「おいしいお菓子」をお送りします。
宛先: 〒718-0012 新見市唐松1749-2 唐松荘 オー!脳・チャレンジ係
応募締切: 令和6年5月31日到着分まで(当選者の発表は賞品の発送を以て代えさせていただきます。)



クイズに答えて 賞品をゲット しよう!